

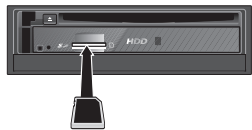
バージョンアップする

はじめに

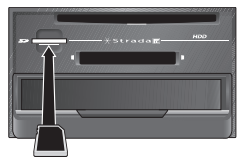
- 走行中でもバージョンアップできます。なお、走行中の振動などでバージョンアップに時間がかかることがあります。
- バージョンアップを開始すると、完了するまでナビゲーションの機能(ナビ機能・オーディオ機能)はご使用になれません。
- 条例によりアイドリングが禁止されている地域がありますので、地域の条例にしたがってバージョンアップを行ってください。
- ETC 車載器を接続している場合、バージョンアップ中は、料金案内、料金履歴などの音声案内は ETC 車載器より行われます。

1 車のエンジンをかけ (または ACC を ON にして)、更新セットアップ用 SD メモリーカードをナビゲーションに挿入する

- すでに SD メモリーカードが入っていないか確認してください。



(例: CN-HDS960TD)



(例: CN-HDS940TD)

2 車のエンジンを切る (ACC を OFF にする)

3 再度エンジンをかけ、年度更新用地図ディスクをナビゲーションに挿入する

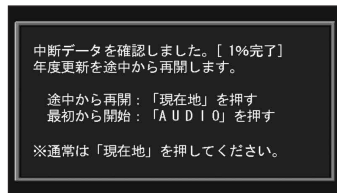
- すでにディスクが入っていないか確認してください。
- プログラムと地図データの読み込みを開始します。(約 120 分)
※ ACC を ON にしてバージョンアップを行うと、バッテリーが上がる原因になります。
- バージョンアップ中に車のエンジンを切って中断できます。(バージョンアップを再開するには: 下記)
※ SD メモリーカードは取り出さないでください。

■ バージョンアップを再開するには

1 エンジンをかける

- 途中再開画面が表示されます。

2 「現在地」を押す



- プログラムと地図データの読み込みを再開します。
- **AUDIO** を押すとバージョンアップを最初から開始します。(通常、この操作は必要ありません。)

4 プログラムの読み込みが終了したら、更新セットアップ用 SD メモリーカードを取り出す

- 必ず更新セットアップ用 SD メモリーカードを取り出してください。SD メモリーカードが残ったままエンジンを切り (ACC を OFF にして)、再びエンジンをかける (ACC を ON にする) と、バージョンアップが正常に完了しません。そのときは、再度バージョンアップを行ってください。

5 年度更新用地図ディスクを取り出す

6 車のエンジンを切り、再度エンジンをかける

「はい」を選ぶ

- 追加された新機能と更新された地図をご使用になれます。
- インテリジェントルートのデータがある場合は、データの変換を行います。(数分かかる場合があります。)

初期設定

リビューカメラの映像を調整する

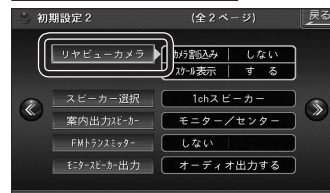
- リビューカメラの映像調整ができるようになりました。バージョンアップ時は TV/DVD(VCD)/VTR の映像調整と同じ設定値になります。
 - リビューカメラの設定 (カメラ割込み・スケール表示*) は、情報 / 設定メニューの **初期設定** → **レビューカメラ** に移動しました。
- ※ 「カメラスケール」から「スケール表示」に名称が変更されました。

1 メニュー画面「情報」から「初期設定」を選ぶ



- ナビ設定画面 / AUDIO 設定画面からも **初期設定** を選べます。

2 <<>> で 2 ページ目を表示させ、レビューカメラを選ぶ



3 ■ カメラ割込みを設定する カメラ割込み「する」を選ぶ

- 車のシフトレバーをリバーズ (R) に入れたときにカメラ映像が表示されます。

■ スケール表示を設定する スケール表示「する」を選ぶ

- カメラスケール調整画面が表示されます。(設定方法は従来どおりです。)

■ リビューカメラの映像調整をする カメラ映像「調整する」を選ぶ

手順 4 へ



4 設定したい項目を選び、調整する (調整範囲: -15 ~ ±0 ~ +15)

- ※ 太字は各種設定リセット / システムの初期化時の設定値です。



- **明るさ設定**
 - **>**: 明るくなる
 - **<**: 暗くなる
- **色の濃さ設定**
 - **>**: 色が濃くなる
 - **<**: 色が薄くなる
- **色あい設定**
 - **>**: 緑色が強くなる
 - **<**: 赤色が強くなる
- **コントラスト設定**
 - **>**: 明暗の差がはっきりする
 - **<**: 明暗の差が小さくなる